

2011年9月11日

埼玉県サッカー北部地域協議会役員会要録

1. 開催日時 2011年9月11日(土) 18:30
 2. 開催場所 熊谷市さくらめいと第4会議室
 3. 出席者 柳川会長、八ッ田副会長、柿沼副会長、堀田副会長、田辺理事、内海理事、桜沢理事、小笠原理事、忍田幹事長・金幹事、樋口監事
 4. 挨拶 柳川会長
-
1. 議事 議長：柳川会長(敬称略)
 - (1) 2010年度決算、2011年度計画(案)
 3. 11大震災以降の混乱もあり、通常総会が遅れたため、この役員会を持って総会とする旨全員に諮り承認された。
2010決算については意見がなく全員の承認。
2011計画(予算)についての意見等
堀田：市町協会からの負担金を計上して活発な活動を行うよう提案する。
忍田：規約第9条において予算は県協会補助と、その他収入。としている。本日、その他収入に市町負担金を予算化することも可能。
桜沢：美里町協会においては予算規模が少なく当面困難。
忍田：参加協会・連盟の規模がばらつきがあり、将来はともかく、11年度は原案で提案する。
全員：原案承認する。
 - (2) 埼玉県サッカー協会タウンミーティングの開催について
当面、11月12日(土)開催に向けて準備。(詳細は3/19延期内容と同じ)
 - (3) 埼玉県サッカー協会の情勢について
7月16日開催理事長会議及び8月27日開催運営委員会の概要について説明
 - (4) 各市町協会・連盟の活動状況について
熊谷市：評議員会資料に基づき各部の活動状況報告。特にJ1リーグ、J2リーグの開催運営協力等に取り組み、県北地域でレベルの高い試合観戦が可能。3.11大震災後の計画停電等により3/19予定した評議員会については書面議決として全チームの承認を受けた。また、協会として募金に取り組み16万円を熊谷市内避難者対応向けに市長に渡した。(その他、協会保有ユニフォーム15着を支援物資としてJFAに送付・贈呈：追記) JFA天然芝普及補助にNPO法人が取

り組んでおり、これに協会としても協力し、さくら運動公園に6/18に市長とともに小8年部を中心にポット苗を植え、現在見事なグリーンのピッチができた。

深谷市：4月1日付けで組織を「連盟」から念願の「協会」とし、市体育協会承認を受けた。フットサルコートについて公設1面はあるが、市内民間4面フットサルコートを活用した大会を開催している。3・11対応では深谷市内の避難民にFC深谷、アルディージャと協力してボール、義援金贈呈、子供たちのサッカー交流を行った。市内学校・運動公園の使用料減免がなくなり有料化され苦慮している。協会としてホームページを設けているのでさらに詳細活動は確認してもらいたい。

本庄：児玉と合併して5年経過し、組織は充実しつつある。今年度役員に社会人・ジュニアカテゴリーから副会長を選出した。8月下旬の集中豪雨で小山川グラウンドが浸水し協会傘下の子供たちの活躍で復旧・回復した。グラウンド確保が課題だが、旧市民プール跡を整備して、フットサルコート2面とジュニア用コートを手工芝で建設する計画である。

秩父市：前年度事業の会計がまとまらず、今年度総会が開催されていない。秩父地区は震災被害なく、全国・県リーグなどは自粛等で5月スタート申し合わせをしたが、例年通り4月からリーグ開始し、支障なく運営している。協会としての会議開催場所が借りられず困っている。大震災被災者は秩父ミューズパークでも受け入れした。一般部のかつて強豪のアルバックが80人の会社リストラでチーム運営がままならず休部した。一般部は10チームのリーグを組んでいたが9チームとなる。

鴻巣市：今年度は126万7千円の予算で運営して審判委員会の審判講習費で14万円の収入があるので派遣審判10名の審判服を購入補助した。学校のグラウンド使用料は学校開放委員会のあらかじめ登録すれば無償。4年前から指定管理者制度ができたため運動公園設備はすべて有料となったが、市の体育協会加盟団体として1/2の減免措置がある。協会として325万円の会場費を計上しているが、市から325万円の圃場を受けている。12月にはマラソンサッカーを予定して市内全チームの4種からシニアまで2手にわかれた紅白戦を楽しんでいる。鴻巣陸上競技場ではプリンスリーグ、なでしこの大会を開催している。市内中学生8人制女子サッカーには特に力を入れている。3・11対応では協会役人に石巻市に親戚を持つものがあり、直接同市サッカー協会への支援活動を行っている。日本協会作成の「がんばれニッポン！」のステッカーを

作製し販売収入の一部を義援金に充てている。

美里町：今年度予算は昨年同様20～30万円規模で運営している。町としてスポーツ振興に力を入れており、少年・中学生の招待大会など町から資金援助を得ている。協会の発足は、社会人の美里イレブンスターの強化の一環としており、また、イレブンスターメンバーが中学・少年指導に当たるなど地域交流を重視した活動を行っている。

(5) 埼玉県サッカー協会表彰規程に基づく推薦について

北部協議会としては市町協会の会長経験者で生存し・表彰式等出席可能なことを条件に、年齢・活動履歴等考慮し毎年推薦する。

2011年度推薦対象者は秩父の新井先生を第一候補、熊谷の加松先生を第二候補とし10月中に推薦する。

(6) その他 無し

5. 閉会 20:20 議事終了、ハッ田副会長閉会挨拶